

## 小・中学校で本格スタートから1年 地域学校協働活動

学校を核とした地域づくりを目指して、学校と地域が連携して行う活動が、令和6年度から全ての小・中学校で始まりました。

### 活動事例

各小学校で実施された活動の一部を紹介します。



クリーン作戦(富浦小)



町たんけん(中央小)



スカットボール(三川小)



全校読み聞かせ活動(中和小)

### 地域コーディネーターに聞きました

活動の中で、学校と地域のボランティアをつなぐ重要な役割を担うのが、地域コーディネーターです。

海上中の地域コーディネーターを務める浪川誠さんに、これまでの活動を振り返ってもらいました。



浪川誠さん

### 一どのような活動をしましたか

先生との話し合いの中で、技術科の木工道具を使った実習や理科の栽培実習でのサポートのほか、校内の除草作業で人手が足りないことなどを聞き、一緒に手助けをしてくれるボランティア仲間を募集しました。

実習では、各分野の専門知識を持つプロの力を借りたいと考え、地元の大工さんや農家さんに声をかけて協力してもらい、技術面でのサポートや安全面での見守りを計10回実施することができました。

### 一今後の抱負は

今年は手探りだったこともあり、あっという間の1年でした。この経験を生かして、これからも協力してくれる仲間を増やし、私自身も楽しみながら活動していきたいと思います。



木工実習の補助(海上中)

## 広報で振り返る

# あの日あのときのあさひ

第29回

1989年(平成元年)3月号

このコーナーでは過去の広報を紹介し、その時代を振り返ります。

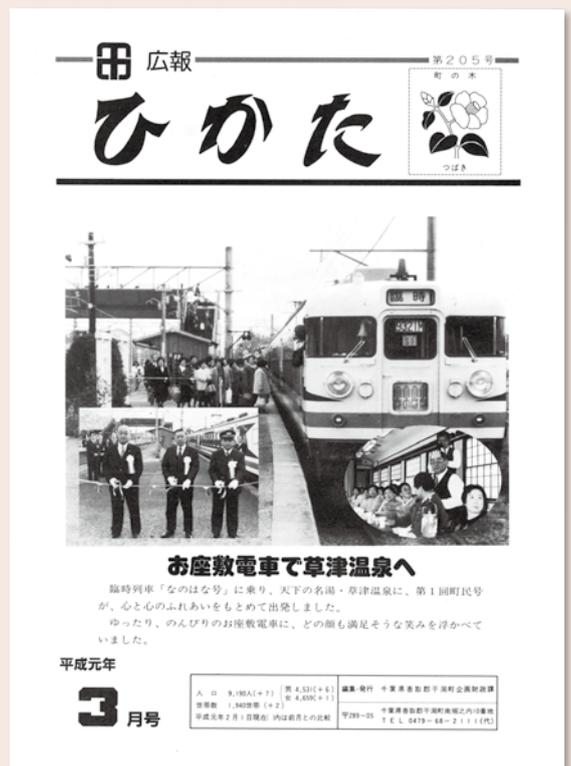
今回は広報ひかた平成元年3月号を紹介します。

この号では「第1回町民号」を報じています。1泊2日の旅を通じて、町民が互いの親睦を深め、連帯感を醸成することを目的に始まったイベントでした。

干潟駅で町長らによるテープカットが行われた後、総勢200人が、お座敷電車「なのはな号」に乗って草津温泉へと出発。参加者は、車内や宿泊先でおいしい料理を味わったり、歌や踊りを披露したりして、楽しい時間を過ごしました。



旅を楽しむ参加者



表紙(第1回町民号)